

⑥障害児の調査項目(5領域20項目)

児童氏名		記入者 氏名 (続柄)	(児童との続柄)	通園先		通学先		学童等 (利用がある場合)	
------	--	-------------------	----------	-----	--	-----	--	------------------	--

	領 域	項 目	手引 き頁	判断項目 (状態として近いもの一つを選び、○をつけてください。)				
1	健康・生活	(1) 食事 食事をする際に、大人の支援(手伝い)が必要です。	1	① 一人で食べることができる	② 見守りや声かけがあれば食べることができる	③ 一部支援が必要である	④ 常に支援が必要である	
		(2) 排せつ 一人でトイレに行き、排せつができますか。	2	① 一人でトイレに移動して排せつすることができる	② 見守りや声かけがあればトイレに移動して排せつすることができる	③ 一部支援が必要である	④ 常に支援が必要である	
		(3) 入浴 入浴の際には、大人の支援(手伝い)が必要です。	3	① 一人で入浴することができる	② 見守りや声かけがあれば入浴することができる	③ 一部支援が必要である	④ 常に支援が必要である	
		(4) 衣類の着脱 着替えるときに、手伝いが必要です。	4	① 一人で衣類の着脱ができる	② 見守りや声かけがあれば衣類の着脱ができる	③ 一部支援が必要である	④ 常に支援が必要である	
2	感覚・運動	(5) 感覚器官(聞こえ) 物の音や人の声が聞こえていますか。	5	① 特に問題がなく聞こえる	② 補聴器などの補助装具があれば聞こえる	③ 聞き取りにくい音がある / 過敏等で補助装具が必要である	④ 音や声を聞き取ることが難しい	
		(6) 感覚器官(口腔機能) 食べ物をよく嚙んで飲み込むことはできますか。	6	① 嚙んで飲み込むことができる	② 柔らかい食べ物を押しつぶして食べることができる	③ 介助があれば口を開き、口を閉じて飲み込むことができる	④ 哺乳瓶などを使用している / 口から食べることが難しい	
		(7) 姿勢の保持(座る) 一人で座り、手を使って遊ぶことはできますか。	7	① 一人で座り、手を使って遊ぶことができる	② 手で支えて座ることができる	③ 身体の一部を支えると座ることができる	④ 座るために全身を支える必要がある	
		(8) 運動の基本技能(目と足の協応) 階段昇降・ジャンプ・ケンケンができますか。	8	① ケンケンが3回以上できる	② 交互に足を出して階段を昇り・降りできる	③ 両足同時にジャンプし、転倒せずに着地できる	④ 階段は同じ足を先に出して昇る	⑤ どの動きも難しい
		(9) 運動の基本的技能(移動) 一人で歩いて移動することができますか。	9	① 一人で歩くことができる	② 一人で歩くことはできるが近くでの見守りが必要である	③ 一人で歩くことができるが、手をつなぐなどのサポートや杖・保護帽などの補助具が必要	④ 一人で歩くことが難しい	

裏面に続く

3	認知・行動	(10) 危険回避行動 危険なことがわかり、気を付けることができますか。	10	① 自発的に危険を回避することができる	② 声かけ等があれば 危機を回避することができる	③ 危険を回避するためには、支援者の介入が必要である	
		(11) 注意力 話を聞く場面や物事に取組む際に、気が散りやすく集中できないことはありますか。	11	① 集中して取り組むことができる	② 部分的に集中して 取り組むことができる	③ 集中して取り組むことが難しい	
		(12) 見通し(予測理解) 見通しを立てて、行動をすることはできますか。	12	① 見通しを立てて行動 することができる	② 声かけがあれば見通しを立て行動することができる	③ 視覚的な情報があれば行動することができる	④ その他の工夫が必要
		(13) 見通し(急な変化対応) 急な予定の変更があった場合、自発的に対応することができます。	13	① 急な予定変更でも問題ない	② 声かけがあれば対応できる	③ 視覚的な手掛かりがあれば対応できる	④ その他の工夫やサポートが必要
		(14) その他 突然、自分や相手に対して乱暴な言動をとるときがありますか。	14	① 乱暴な言動はほとんどみられない	② 乱暴な言動がみられるが、対処方法がある	③ 乱暴な言動がみられ、対処方法も特にならない	
4	言語・コミュニケーション	(15) 2 項関係(人対人) 楽しい時などに、目を合わせるがありますか。	15	① 目が合い、微笑むことや、嬉しそう な表情をみせる	② 訴えている(要求する)時は目が合う	③ あまり目が合わない / 合っても持続しない	④ ほとんど目が合わない
		(16) 表出(意思の表出) どんな方法で意思を伝えますか。	16	① 言葉を使って伝えることができる	② 身振りで伝えることができる	③ 泣いたり怒ったりして伝える	④ 意思表示が難しい
		(17) 読み書き 読み書きについて支援が必要ですか。	17	① 支援が不要	② 支援が必要な場合がある	③ 常に支援が必要	
5	人間関係・社会性	(18) 人との関わり(他者への関心興味) 親、友達、支援者とやりとりをすることや、相手からの働きかけに 応えることができますか。	18	① 自分から働きかけたり、相手からの働きかけに反応する	② ごく限られた人であれば 反応する	③ 自分から働きかけることはほとんどないが、相手からの働きかけには反応することもある	④ 過剰に反応する、または 全く反応しない
		(19) 遊びや活動(トラブル頻度) 同年代の子供と一緒に過ごす中で、トラブルが起ることがあります。	19	① ほとんどないか、あっても自分たちで解決できる	② トラブルがあっても、大人の支援があれば解決できる	③ 支援があっても、解決できる 場面とできない場面がある	④ トラブルが頻繁に起き、解決することも難しい
		(20) 集団への参加(集団参加状況) 集団活動に参加することができますか。	20	① 指示やルールを理解して最初から最後まで参加できる	② 興味がある内容であれば部分的に参加できる	③ 支援があれば その場にはいられる	④ 参加することが難しい

以下、中学生・高校生のみ対象

領域	項目	頁	判断項目 (状態として近いもの一つ選び、○をつけてください。)			
コミュニケーション	(21) コミュニケーション(言葉遣い) 自分の気持ちを伝える際に、相手や場所、場面に合わせた言葉遣いや態度をとることができますか。	21	① 適切な言葉遣いや態度で表現することができる	② 時折、適切な言葉遣いや 態度で表現することができる	③ ほとんど適切な言葉遣いや態度で表現することが難しい	④ 適切な言葉遣いや態度で表現することが難しい
	(22) コミュニケーション(やり取り) 自分のことを伝えるだけでなく相手の話を聞く、または聞くとうしますか。	22	① やり取りをすることができる	② 配慮があればやり取りができる／やり取りをしようとする	③ やり取りをすることが難しい	
	(23) コミュニケーション(集団適応力) 同年齢の集団に所属し、集団のルールや相手の感情を察知・理解して遊ぶことや活動に参加することができますか。	23	① 参加することができる	② たまに参加することができる	③ ほとんど参加することがない	④ 参加することが難しい